



日语

陆留弟 主编

高级口译实战演练教程

丛书总主编 陆留弟 陈翔

华东师范大学出版社

同传捷径

图书在版编目(CIP)数据

日语高级口译实战演练教程 / 陆留弟主编. —上海:
华东师范大学出版社, 2004. 8

(同传捷径, 2. 日语系列)

ISBN 7-5617-3982-6

I. 日... II. 陆... III. 日语-口译-教材
IV. H365.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 089406 号



同传捷径

——日语高级口译实战演练教程

主 编 陆留弟
组 稿 青太阳工作室 朱文秋
ivy4press@ hotmail.com
责任编辑 陈丽菲
封面设计 黄惠敏
版式设计 蒋 克

出版发行 华东师范大学出版社
市场部 电话 021-62571961
门市(邮购)电话 021-62869887
门市地址 华东师大校内先锋路口
业务电话 上海地区 021-62232873
华东 中南地区 021-62458734
华北 东北地区 021-62571961
西南 西北地区 021-62232893
业务传真 021-62860410 62602316
<http://www.ecnupress.com.cn>
社 址 上海市中山北路 3663 号
邮编 200062

印 刷 者 扬中市印刷有限公司
开 本 787 × 1092 16 开
印 张 11.25
字 数 241 千字
版 次 2005 年 6 月第一版
印 次 2005 年 6 月第一次
印 数 5100
书 号 ISBN 7-5617-3982-6/H·276
定 价 29.80 元(书 19.80 元, CD-ROM 一张 10.00 元)

出 版 人 朱杰人

(如发现本版图书有印订质量问题,请寄回本社市场部调换或电话 021-62865537 联系)

本书参考引用了一些会议发言、访谈等,由于信息不全,未能联系到所有权利人,在此谨向有关人士表示衷心感谢,并欢迎有关权利人见书后与我社联系,以便我们支付报酬。

《同传捷径》英、日、法、德、俄高级口译系列教程

总主编 陆留弟 陈翔

《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》

主 编 陆留弟

编写人员 陆留弟 王 颀 陈 忠 劳轶琛

《同传捷径——日语高级口译技能训练教程》

编 著 陆留弟

《同传捷径——英语高级口译技能训练教程》

主 编 陈翔

编写人员 陈翔 汪幼枫 赵刚 裘春艳

《同传捷径——英语高级口译实战演练教程》

主 编 陈翔

编写人员 陈翔 汪幼枫 赵刚 郑德敏(以姓氏音序排列)

《同传捷径——法语高级口译技能训练与实战演练教程》

主 编 徐岚

编写人员 徐岚 王恬

《同传捷径——德语高级口译技能训练与实战演练教程》

编 著 黄雪媛

《同传捷径——俄语高级口译技能训练与实战演练教程》

主 编 贝文力

编写人员 贝文力 施国安

在文化交流日益频繁和经济全球化趋势不断加强的背景下,中国进一步加大了对外开放的力度,一个蓬勃向上而富有生机的中国展现在世人面前。中国的入世、北京获得2008年奥运主办权和上海成功申办2010年世博会更是雄辩地证明了这一点。因此,今后的国际交往将赋予中国更广泛和更深层次的“内涵”。不言而喻,要更好地实现这种交流,外语翻译工作者肩负的责任是重大的。要胜任这种新形势下的国际化交流,就必须培养出一大批“能说会道”的优秀外语人才,这无疑是在我们外语教育工作者面前的一个迫切课题。系列教程《同传捷径——英语高级口译技能训练教程》、《同传捷径——英语高级口译实战演练教程》、《同传捷径——日语高级口译技能训练教程》、《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》、《同传捷径——法语高级口译技能训练与实战演练教程》、《同传捷径——德语高级口译技能训练与实战演练教程》和《同传捷径——俄语高级口译技能训练与实战演练教程》就是在这么一种“迫切需要”的驱动下得以问世的。

要编写一套具有独创性的配套教程,必须要有长期的积累、刻苦的钻研和实事求是的定位。对此,我们首先就上海乃至全国的此类教材作了一番调查和研究。结果发现,目前的同类教材中大多从篇章导入,而且以笔译代替口译的现象较为普遍。口译就是口译,即使和笔译有相通之处,编写时也应该首先把握住“口译”这个中心。基于此,我们项目组在进行了反复的分析、研讨、论证和汇总之后,确立了通贯五个语种的编写体例。

本套系列教程的最大特点就是涵盖了英、日、法、德、俄五个语种,通过一套符合口译客观规律、适合学生特点、循序渐进、高效而又实用的训练方法,突出了口译技能和实战演练的重要性。这种跨学科的大合作是一次前所未有的大胆尝试,体现了团队协作、集思广益、取长补短、资源共享和共同发展的合作精神。

五语种口译系列教程的编写体现了“培养优秀口译人才”和“强调技能训练过程”这两个指导思想。对此,我们首先导入来源语的单句听练,包括听懂、听记(心记与笔记)和听说。随着单句字数的不断增加和结构内容的愈加复杂,重点训练学生的记忆、笔记与双语口头表达能力和拓展学生的知识面。然后过渡到从来源语向目的语转换的单句训练,以听译为切入点,完成听译、口译、听译加口译和长句口译的基本技能训练。同样随着单句字数的不断增加和结构内容的愈加复杂,在巩固记忆、笔记和双语口头表达能力的基础上,重点训练学生的理解、分析、双语转换和口头表达能力,进一步拓展学生的知识面,为进入下阶段的互动训练打好扎实的基础。

单句口译训练之后是近乎于实战的互动训练,英、日语种共分十个主题,它们是:文化娱乐、社会焦点、教育培训、环境保护、高新科技、经商发展、金融证券、经贸合作、改革开放和国际关系。法、德、俄语种共分六个主题,它们是:文化娱乐、教育培训、经济贸易、科学技术、人与自然和政治外交。互动训练以两人为一组进行段落互译,要求其中一方将来源语口译成自己的目的语,而另一方以同伴的目的语作为来源语并将其口译成自己的目的语。口译的正确性、完整

性、译文的可接受性、表达的流利性和语言的多样性是互动训练的重点。通过比较一方原始的来源语与另一方最终的目的语之间的差异,学生可以了解自己的转换是否准确、译文意思是否正确和完整、译文是否可接受、表达是否流利;同时尽可能地开拓学生的知识面。每一课后面还附有课外练习。

互动训练之后是实战演练,这就是我们的第二册。涉及主题同互动训练的主题相一致,取材主要来自编者参加各种国际会议时所收集的资料。本册要求学生把已掌握的口译技能自如地运用到实战中,为今后的同、交传译积累经验并打下更扎实的基础。同时,每课还附有大量的相关词汇、背景资料、编者详说和课外练习,要求学生事先做好充分的准备,事后加强、巩固和提高。

为了进一步突出口译的特点,我们还有意识地在《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》的参考答案中给出了两种不同的译法,第一种体现了交传的特点,第二种则体现了同传的特色。在实战演练中,不要求学生的口译百分之百地与参考答案相一致。在内容上达到百分之七十相一致为合格,百分之八十为良好,百分之九十为优秀。至于遣词和句子结构方面,在正确和能被通晓日语的人士接受的前提下,我们鼓励百花齐放。

作为一套口译教程,本丛书外译中的材料基本上采自国外媒体,有些是外国名人或政要的言论。当然这些言论并不代表作者和出版社的观点。尽管我们在成书时对材料进行了筛选,但在实际翻译工作中,译员也必然会遭遇中外价值观念、政治立场等的冲突,因此在口译训练时,学生除了要在语言上下功夫以外,也要学会对国外的资料加以鉴别,并在实际翻译工作时遵守相应的外事纪律。

“同传捷径——英、日、法、德、俄五语种高级口译系列教程”由“上海市日语口译资格证书考试”专家组组长、华东师范大学外语学院前任院长陆留弟教授和长期担任英语口语教学工作并具有丰富的交传和同传实践经验的陈翔老师担任总主编,全套教程由英、日语上、下各两册和法、德、俄语各一册共七本组成,即《同传捷径——英语高级口译技能训练教程》和《同传捷径——英语高级口译实战演练教程》(陈翔主编)、《同传捷径——日语高级口译技能训练教程》(陆留弟编著)和《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》(陆留弟主编)、《同传捷径——法语高级口译技能训练与实战演练教程》(徐岚主编)、《同传捷径——德语高级口译技能训练与实战演练教程》(黄雪媛编著)和《同传捷径——俄语高级口译技能训练与实战演练教程》(贝文力主编)。贯穿全套教程的“口译小知识”由陆留弟教授执笔。

《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》由陆留弟教授担任主编。参加《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》编著的其他成员包括:经常活跃在上海日语同声传译领域的上海大学外语学院副教授、博士王颀,上海市人民政府外事办公室副译审陈忠,上海东华大学的青年教师劳轶琛。

《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》,现以其独特的风格和创新的观念正式和日语专业大学生、研究生和通过上海市日语口译岗位资格证书考试的各类人士以及具有同等日语水平的广大日语口译爱好者见面了。作为一本可同时用于课堂教学和自学的教程,按一学期至少18周、每周至少4课时的教学要求,《同传捷径——日语高级口译实战演练教程》所需课时不宜少于72个课时。同时本教程也可作为全国高等教育自学考试日语本科阶段口译课程的辅助训练教材、上海市日语口译资格证书考试的辅助训练教材和由人事部组织的全国翻译资格认证口译考试的辅助训练教材。为配合广大日语口译爱好者进行自学,本教程还配有CD-ROM。

要产出就要有投入。除了我们项目组全体同仁奋笔疾书外,我们更要感谢华东师范大学日语系 76 届毕业生、现为日本明和株式会社的董事长姚明先生,他为我们的项目启动投入了十万元人民币的支持。这种义举的意义不仅仅体现在金钱上,更是体现在他对我国迫切需要培养高级外语口译人才的理解、信任和支持上。同时,我们还要感谢为能顺利筹措到这笔基金而来回奔波于东京与上海的徐国玮先生以及日本明和株式会社驻上海办事处主任范小康先生。感谢参与编著本套系列教程的全体项目组成员,在繁忙的教学工作之余,为顺利完成编写工作所付出的辛勤劳动。感谢华东师范大学领导在设立此项科研基金时所给予的支持。感谢华东师范大学出版社朱杰人社长对这一项目的支持。感谢华东师大出版社陈长华、朱文秋老师的协助。

由于这是首次跨学科的合作项目,限于编者的水平,书中的不妥之处在所难免,诚望有关专家、学者以及广大读者批评指正。

英、日、法、德、俄五语种高级口译系列教程《同传捷径》总主编

陆留弟 陈翔

2005 年 3 月

目 次

目 次

1	第 1 課	文化と娯楽
17	第 2 課	社会の出来事
35	第 3 課	教育と研修
51	第 4 課	環境保護
70	第 5 課	ハイテク
87	第 6 課	ビジネス管理
105	第 7 課	金融と証券
123	第 8 課	経済と貿易
137	第 9 課	改革開放
152	第 10 課	国際関係



第 1 課

文 化 と 娛 楽

セクション①

I 文化と娯楽に関する基本語

传媒	マスコミ
年轻妈妈	ヤンママ
极光	オーロラ
圣诞老人	サンタクロース
蜜月	ハネムーン
片酬	ギャラ
航空积分卡	マイルージサービス
异国情调	エキゾチシズム
旅游胜地	観光地
繁华街区	繁華街
扒金库	パチンコ
购物区	ショッピング街
大商场	大型店
专卖店	専門店
古董	アンティーク
电视广告	TVコマーシャル
老城区	下町
烟火晚会	花火大会
传统节日	年中行事
文化遗产	文化財
名胜古迹	名所旧跡
游客	観光客
电视剧	テレビドラマ
话剧	新劇
音乐剧	ミュージカル
动画片	アニメ
收视率	視聴率
歌剧	オペラ

古代宫廷音乐的总称
法会上朗诵佛典选段
随身听
茶道
插花
庙会
夜市小吃
本票
网友
卫星电视
折扣机票
经济舱综合症
健身房
艺术
特技师
合唱合奏
短篇小说集
漫画
花样游泳
花样滑冰
卡拉OK
小夜曲
版本
哑剧
爱乐乐团
多媒体
点播
报告文学
摇滚乐
廉价直销店
画家工作室
粘纸照片
霓虹灯
美容院
拍卖
数码相机
号外
非主流文化
热门景点

雅楽
声明(しょうみょう)
ウォークマン
茶道
生け花
縁日
屋台
回数券
メル友
衛星テレビ
格安航空券
エコノミークラス症候群(ロングフライト血栓症)
スポーツジム(フィットネスセンター)
アート
アクロバット
アンサンブル
オムニバス
コミック
シンクロ(ナイズド・スイミング)
フィギュア(スケート)
カラオケ
セレナーデ
バージョン
パントマイム
フィルハーモニ
マルチメディア
リクエスト
ルポルタージュ
ロックンロール
アウトレット
アトリエ
プリクラ
イルミネーション
エステ(ティック)
オークション
デジタルカメラ
スクープ
サブカルチャー
人気スポット

探险旅游	サファリマーク(探検旅行)
畅销书	ベストセラー
新年参拜神社	初詣
屠苏酒	屠蘇
除夕钟声	除夜の鐘
压岁钱	お年玉
煮年糕	雑煮
年末礼物	お歳暮
夏季礼物	お中元
过年	年越し
红白对歌	紅白歌合戦
相亲	見合い
企业艺术基金	メセナー
婚宴	披露宴
证婚人	仲人
男方给女方送彩礼	結納
婚礼上换装	色直し
婚礼上发的纪念品	引き出物
葬礼时送的钱(慰问金)	お香典
男扮女装	女形
美男子演员	二枚目
礼貌举止	礼儀作法
相扑	相撲
足球流氓	フーリガン
相扑运动员的发型	大銀杏
柔道	柔道
空手道	空手
娱乐场所	レジャー施設
娱乐	レクリエーション
文化艺术节	文化祭
主题公园	テーマパーク
豪华游船	クルーズ
帆船	ヨット

II 文化と娯楽に関する実用的な言葉

脱口秀	トークショー
步行旅游	歩くツアー
无障碍设施	バリアフリー
视觉设计	ビジュアルデザイン

节日三连体制
访日观光交流倍增计划
安全近距离短期游
境外游 1 800 万人时代
三代亲子游
长时间居住式海外游
文化首都
三维动画片
狂叫飞车
鼻环
旅游网上销售
个人境外游
主题游(观看球赛等)
化妆咖啡店
哈日族
饭团热
日语热
贝克汉姆热
贺岁片
偶像
女追星族
超速美容(小手术)
疗养院
供企业员工享用的休闲村
周游券
全包旅游
工作性假日
攀岩
会展业
生态旅游
现代插花
虚幻世界
单身贵族(吃父母的单身贵族)
信息内容
视觉美感
流行趋势
研究小组会
模拟实验
原型

祝日三連休化
ウエルカムプラン21
安近短
海外旅行 1800 万人時代
三世代旅行
ロングステイ
文化首都
三次元動画
絶叫マシン
鼻ピアス
インターネット旅行販売
個人ツアー
スペシャルツアー
メイクカフェ
ハーリー族
おにぎりブーム
日本語ブーム
ベッカム様
お正月ロードショー
アイドル
ミーハー
プチ整形
クアハウス
レクリエーションハイツ(憩いの村)
周遊きつぷ
パッケージツアー
ワーキングホリデー
ロッククライミング
ショービジネス
エコツーリズム
フラワーアレンジメント
バーチャル
パラサイトシングル
コンテンツ
ビジュアル系
トレンド
ワークショップ
シミュレーション
プロトタイプ

伙伴关系	パートナーシップ
电子宠物	たまごっち
后援	バックアップ
嘉年华	カーニバル
明星写真	プロマイド
一站式服务	ワンストップサービス
网上民间故事	ネットロア

セクション② 文化と娯楽に関する背景知識

一、次の文化と娯楽に関する日本語の背景知識を読んで、実践の通訳の場に役立てよう。

改革開放が推進されるなかで、ことさらに上海は国際大都市を目指し、すさまじい発展をとげていますが、なかでも一番大きな変化の一つに、人々のレジャー意識や、それにとともなう嗜好の変化があげられるでしょう。

たとえば、かつては見るができなかったことですが、上海でもパリや東京に見られるようなテラス喫茶ができたりして、新しい上海の風物詩のようになってきています。それが案外上海の風光にフィットしていて、ふとパリを散策しているような錯覚をすら覚えることがあります。それにまた、街にネオンの光が輝くころになればバーでお酒を飲むことも、もはや人々の生活の一部にさえなっています。

ところで、周知のようにコーヒーは、東洋では欧米とは違って、お茶よりも歴史的に新しい飲み物と言えます。はっきりとした時代はわかりませんが、日本ではコーヒーがはじめて飲まれたのは横浜で、江戸時代の末期、つまり幕末のようですし、それが東京にまでやってきたのは、明治21年(1888年)上野の茶館で提供されたと聞いています。ですから、おそらく中国でも大体そのころと前後しているのではないのでしょうか。

お茶の原産地は中国雲南地方で、“茶”という名称には“焙茶”(ほうじ茶)“紅茶”“ウーロン茶”“緑茶”などが含まれ、コーヒーは原産がアフリカで、その後それが中南米で栽培されたことは知っての通りです。このように原産地は違ってても、お茶もコーヒーもともに嗜好品であり、人々がそれを愛好した目的は、安らぎやコミュニケーション(語らい)にあったといえ、人々の生活や文化にそのような“ゆとり”がでてきたことを意味するものでしょう。このような意向が、お茶やコーヒーを瞬く間に世界中に伝播させたと言えます。

そもそも嗜好品の発達は、文化の発達と比例するものであり、同時にそれは食事と大きくかかわってきます。そのような意味でお酒にも同じことが言え、お茶やコーヒーとお酒とは共に対極的存在と言えるでしょう。

お茶の場合、飲むという動作を“たしなむ”という表現を使うことがあります。“たしなみ”は“嗜み”であり、嗜好という意味が含まれますが、相違する点は“たしなみ”は好んで心を打ち込む意味がある点です。日本では、この“たしなみ”が延長され、それに精神性が強調され、禅の精神と合体して「茶道」という大変特異な芸術的領域をつくりました。これほどではないにしてもイギリスにも中国にもお茶を飲む作法は、エチケットとして存在

しています。コーヒーの場合もそれなりに作法はあるでしょうが、どうもお茶の作法ほどは普遍的なものではなさそうです。

こうしたことなどを考えてみると、お茶やコーヒーの根底に原産地の風土がかかわっているような気がします。お茶の場合は、そこになにとはなく穏やかさが感じられますが、コーヒーの場合は激しく燃える太陽を感じます。いうならば“静”と“動”であり、それを軸にした文化の差異を感じます。どちらがいいというのではありません。

私たちは情報化社会といわれる段階に入って、もう久しい歳月が経っています。そして、それにもなって私たちは、その多様化された世界、あるいは社会にどのように対応すべきかを問われています。このような折に、お茶やコーヒーが多様化する文化の結び目として果たしている役割について、その文化の差異のなかから拾い上げて、次代の文化のあり方を考えてゆくのも意味のあることではないでしょうか。

二、次の文化と娯楽に関する中国語の背景知識を読んで、実践の通訳の場に役立てよう。

凡是到巴黎观光旅游的人，都喜欢到马路边上或广场旁边的咖啡馆坐一坐，买上一杯咖啡和三明治，优哉游哉地喝着吃着，从中可以领略一下巴黎人的浪漫情调。上咖啡馆早已成为巴黎人的一种生活方式，咖啡馆也已成为法国社会和文化中的一个典型特征，尤其在拉丁区更是如此。


法国最早出现的咖啡馆是在1672年。20世纪前五年，海明威、萨特以及其他名人都把咖啡馆描绘成一个社交中心、辩论俱乐部和忘却现代生活造成的种种压力的好去处。第一次世界大战前，法国咖啡馆的数量达到了50多万家。法国的咖啡馆除了可以满足人们的饮食需要，还兼售书报、杂志、香烟和各种彩票，公用电话更是少不了的。上咖啡馆的人，有的只想喝杯咖啡，找个地方坐坐，或阅读免费提供的报刊；有的则是找一些志趣相投的朋友谈天说地；还有的利用喝咖啡的机会进行商务或其他内容的谈判和交流；躲在咖啡馆的一角谈情说爱的年轻人也大有人在。还有的人在大街上找不到厕所，也常常跑进咖啡馆的洗手间“方便方便”，同时买上一杯咖啡，免得老板不高兴。不过，即使不买咖啡也没关系，老板也不会把你拒之门外。咖啡馆的服务生大都彬彬有礼，对顾客非常耐心，顾客想坐多长时间就坐多长时间，还没听说过有人被赶走过。


然而，人们不安地注意到，与法国的酒文化一样，法国的咖啡馆文化也在走下坡路。据业界知情人士透露，法国一年就有4000个咖啡馆破产倒闭。到1980年，法国的咖啡馆只剩下8万家，现在就更少了。佩里耶矿泉水公司进行过一次调查，有将近三分之一的法国人称他们从来都没进过咖啡馆。其主要原因是法国人的饮食习惯发生了重大变化，他们越来越喜欢吃快餐，而不是去喝咖啡，或只呆在家里用餐。另一个原因则是现在人们的生活节奏加快，没有那么多时间泡在咖啡馆里闲聊。尽管如此，幸存下来的咖啡馆也并非门可罗雀，仍有一千万法国人说他们每周至少要去一家咖啡馆里喝咖啡，至于那些慕名而来的外国人更是不计其数了。

セクション③ 文化と娯楽に関する難訳語句


1. 衣食足りて礼節を知る
衣食足而后知礼节
2. 垢抜けた(化粧が垢抜けている)
俏皮、不俗气(她打扮得不俗气)
3. 如才ない(彼は如才なく立ち回る)
善应酬(他应对有方,办事圆滑)
4. ない袖は振れぬ(できぬ相談)
巧妇难为无米之炊(无米之炊)
5. 君子危うきに近寄らず
好汉不吃眼前亏
6. 一寸の虫にも五分の魂
麻雀虽小五脏俱全
7. 石にかじりついても
冰冻三尺,非一日之寒
8. 人気絶頂
红得发紫
9. 武士は食わねど高楊枝
士不饮盗泉之水,君子身穷志不短
10. 腹の皮をよじる
捧腹大笑

セクション④ 通訳の実践練習篇

 一、録音を聞いて、通訳の実践練習篇の内容を日本語に訳しなさい。

 二、録音を聞いて、通訳の実践練習篇の内容を中国語に訳しなさい。

録音文

 一、録音を聞いて、通訳の実践練習篇の内容を日本語に訳しなさい。

上海在迈向国际化大都市的进程中，每天都发生着巨大的变化。人们的文化娱乐也随之发生着变化。如今，喝喝咖啡，泡泡吧，已成为上海人生活的一部分。

上海的街头露天咖啡座现在已成为了一道亮丽的风景线(1)。因此，有时会给路人一种错觉，自己似乎是走在法国巴黎的街头。因为，咖啡馆文化渊源于法国——欧洲一个浪漫的国度。

在上海，随着外籍人士增加，咖啡馆也如雨后春笋般地出现在上海街头。各国的咖啡连锁店也竞相落户上海。无论是公司职员还是观光游客，都把这些具各国风情的咖啡馆当作休闲的好去处。


时至今日，咖啡已成为世界贸易量最大的商品之一，仅次于石油。咖啡中溶入了深厚的历史与文化韵味，从某种意义上说，喝咖啡不仅仅是品尝一杯咖啡，更可以从了解到咖啡所赋予的文化精神。

中国人一贯爱茶，茶的凝重和沉厚的确塑造了茶文化的魅力。相比之下，咖啡的感觉似乎要淡得多，可它讲究的是一种感觉，它是心境、气氛和美味的完美组合。

咖啡走过了500年的历史，对现代的年轻人而言，它的许多惊险有趣的经历已成为过去，人们更多关心的是它的口味、效用和气氛。清晨起床后喝一杯醒脑，白天工作时喝一口提神，晚上休息时品一壶回味无穷。

不管是与知己小聚，还是与生意场中人“谈判”；不管是与恋人沉湎爱河，还是与家人共享天伦，咖啡馆都是一个绝佳的机会。它能缩短人与人之间的距离，提升人的品位，让温馨和舒适围绕四周(2)。

因此，如今咖啡不仅仅是人们喜爱的饮料，或许可以称之为文化多元化的结晶(3)。

 二、録音を聞いて、通訳の実践練習篇の内容を中国語に訳しなさい。

師走も終わりに近づき、今年もそろそろ終わりますが、サラリーマンにとって、年末からお正月を跨いで久々の長期休暇がやってきます。年末の27日から1月4日までなら休暇は9連休になります。

長期休暇といえば、海外旅行。9.11、イラク戦争、SARSと連続パンチで痛手を被っていた海外取り扱い旅行業界も、今度の年末年始に関しては今のところ、かなり盛り返しています。

「海外でお正月」ツアーの予約状況はいつも好調で、人気のハワイ、ヨーロッパ方面は、

10月の時点で早くも前年比100%を超える好況ぶり。とくにハワイは、お正月旅行の定番の座に完全に返り咲いたようです。

ハワイと並んでお正月に人気なのが、南半球のオセアニアです。日本と反対に夏を迎える気候のよさと、時差の少なさがセールスポイントです。逆にアメリカ、ヨーロッパでも、比較的暖かい西海岸や地中海を避けて寒い方面に目を向けるのも一興でしょう。

SARS(4)で一時は壊滅状態だったアジアも年末年始はリゾート地を中心に持ち直し傾向にあります。アジアの代わりに近場旅行の行き先として人気急上昇なのが、ハワイ同様、9.11以降客足の落ちていたグアムとサイパンです。

一方、せっかくの長期休暇、ふだんなかなか行けないような秘境の旅も、この時期のもう一つの目玉商品といえるでしょう。雨が少なくベストシーズンに当たる南米や、オーロラ観測ができるアラスカなども人気のツアーです。

一昨年末は大人気だったという中国も、若干のSARSの影響はあるものの、飛行機の増便や、短期のビザなし渡航が可能になったことから、いままで以上に個性的なプランが増えています。たとえば、ハルビンの雪祭りや、中国の王朝巡りなども興味をそそるものとなりましょう。

海外旅行の低迷や温泉ブームもあって、日本の国内旅行はこのところ堅調続きです。あくまで上げ膳据え膳(5)で優雅にお正月を迎えたい人向きには、都市部などの比較的客室数の多い高級ホテルに人気が集まっているようです。温泉の代わりにジャクジーやスパで日ごろの疲れを癒すのもいいかも知れません。

庶民的といえ、昨今東京都内でも、大体1500メートルか、2000メートルも掘削すればかなり良質の温泉を掘りあてることができるようで、後樂園とかあちらこちらに地方にあるような豪華な温泉なみの大型施設ができて客の人気を集めています。不況の折から、値段も安く、近場でもあるので、おそらく年末年始は一段と利用する人も多いでしょう。

ちょっと贅沢なところでは、シルバー層を中心にブレイク中のクルーズ旅行も長期休暇ならではの旅。一方、国内で長期旅行といえば、湯治があります。最近では、豪華な施設や、食事療法を取り入れた新しいタイプの湯治滞在が人気を呼んでいます。温泉療法や湯治宿を紹介している温泉療養アドバイスセンターによると、「年を跨いで長期滞在できる湯治場はほとんど満室」といいます。

参考訳文



一、録音を聞いて、通訳の実践練習篇の内容を日本語に訳しなさい。

★(訳文一)

上海は国際大都市を目指し、日々変化を遂げています。そのようななかで、人々のレジャー意識も変化しつつあります。たとえば、コーヒーを飲むことや、バーでお酒を飲むことも、上海の人々の生活の一部になってきています。

いまでは、テラス喫茶店は、上海の一つの新しい風物になっているともいえます。ですから、上海の街を歩いていると、ときどき、パリの街頭を散歩しているような錯覚さえおきます。なぜかという、喫茶店はロマンスに満ちる国—フランスのパリに生まれたか